

おがまち日奈久ニュース

みんなで来て、盛り上げまっしょい!

第17回日奈久校区ふれあい祭 3月4日(土)

主催:住民自治会 主管:スポーツ文化部会

コロナ禍で、中止が続いていた日奈久校区ふれあい祭が、3月4日(土)に日奈久ゆめ倉庫で開催されます。このふれあい祭は、日奈久校区の住民みなさんが集まって、楽しくふれあい交流を深め合うのが目的です。多数の参加をお待ちしています。



平成31年のふれあい祭から

◆開会式 9時00分

◆ステージ発表 9時10分

本極拳、日舞、カラオケ、レクレーショングッズ、合唱などの発表

◆会場壁面には、子供たちの人権作品や伝統文化書道日奈久教室の書道作品が展示されます。

◆ゆめ倉庫駐車場等では、婦人会のバザーやミニゲームがあり、ホッパコーンの無料配布もあります。なお、ゆめ倉庫駐車場への駐車は、限りがあります。乗り合わせでおいでください。

「お口の健康」

について学びました

主催 福祉健康人権部会

馬越町 橋本信子

2月2日(木)午前10時から、日奈久ゆめ倉庫で福祉健康人権部会主催の講演会が開催され、約30名の参加がありました。

講師は歯科衛生士の石坂幸和子氏で、演題は「お口の健康」でした。加齢とともに運動機能や認知機能が低下して虚弱になる状態を「フレイル」といいます。フレイル予防のため、テレビを見ながらできる「お口の体操」の実践を学びました。

① パタカラ体操(「パ」「タ」「カ」「フ」の4文字を発音することで口・舌の筋肉を使い、食べたり飲み込んだりする機能を鍛える代表的な体操の一つ)で舌や喉を鍛える。

② 舌で唇、ほほの内側や上下を押し舌の力をつける。



熱心に聴き入る参加者

令和5年3月号
(第163号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(1月末現在)
男 1,093人
女 1,293人
計 2,386人
(前月比-7人)
(2009年末3,444人)

日奈久温泉スプリングフェスタ (櫛山桜ウォーク)開催



◆今年、やります!日奈久温泉スプリングフェスタ(櫛山桜ウォーク)。日奈久の春を満喫しましょう。
(主催 湯の里日奈久振興会、日奈久住民自治会)
◆期日 3月26日(日)
◆受付 ばんべい湯前 8時30分受付
◆参加費 一般1000円、中学生以下500円(入浴券・抽選券、ちくわ焼き券付き)
◆日程
9時00分 開会式
9時30分 ウォーキングスタート
11時00分 昼食 宝探し(櫛山)
12時00分 下山 下山後順次抽選
会・ちくわ焼き体験
(イベント広場)
※弁当・飲み物は、各自でご持参ください。(雨天中止)

これまでとこれからの自分を語る 日奈久中学校で立志式を開催

2月10日(金)、日奈久中学校では授業参観が行われました。その中で、2年生は、立志式が開催されました。
今年、保護者と同級生が見守る中、生徒一人一人が自分の思いを発表しました。
「MY past & MY future(自分の過去と未来)」
内田 斗碧(とあ)
ぼくは保育園の頃、暴れん坊でいたずら好きで、やんちゃでわがままな性格でした。そんな性格なのに、泣き虫で暗いところで一人であんなくたくたお化け屋敷が苦手な甘えん坊でした。でも、ダンスを踊ったり、太鼓を演奏したり、劇をしたりしたことが楽しい思い出です。
小学校では、忘れ物が多く、授業中寝て怒られるのが日常だったので、気を引き締めて学校行事や授業を受けていました。小学校に初めていく

ときは、不安だったけど、今の明るいクラスメイトに会って、楽しい生活が送れました。
中学生になってからは、最初は忘れ物が多く、てんやわんやしていたら、先生や友達が一生涯懸命手伝ってくれました。そのおかげで忘れ物もなく、充実した学校生活ができています。だけど、楽しい時間もあと1年1ヶ月しかありません。4月からは、最上級生で1・2年生の見本になります。その中で間違ったことは見せられないので、これからはもっと気を引き締めて、1・2年生をリードしていきます。そうして正しいことをして、楽しく卒業したいです。
高校は、芦北高校に行きたいです。理由は、農業関係の仕事に就きたいので、芦北高校の農業科に行きたいです。高校では、勉強も頑張るけど、

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



3月の行事から

- 2日(木)~4日(土)竹灯り
 - 3日(金)中学校卒業式
 - 4日(土)ふれあい祭、そがみまこコンサート
 - 21日(火)春分の日
 - 23日(木)小学校卒業式
 - 26日(日)スプリングフェスタ
- 〈住民自治会関係会議等〉
13日(月)市政協力員例会
15日(水)運営委員会
20日(月)広報部会

住民自治会運営委員会から

2月15日(水)開催の運営委員会から、記事として扱ってはいない主な事項をお伝えします。
○生活環境部会
・津森小遭難の碑公園の樹木が伸びているので、剪定をする予定です。
○事務局
・一般会計予備費から次の3件について支出向いがあり、承認されました。
①大型プリンター故障に伴い、キャンソンのプリンターのインターネット購入。
②女性作業服ジャケット20着の購入。
③3月5日(日)のスリーテーマーチ日奈久コースにおけるゆめ倉庫での湯茶の接待。



自分の思いを語る内田君

「思いやりの心」を育む 人権教室を開催 日奈久小学校

日奈久小学校では、毎年人権について学ぶ人権教室を開催してきました。今年度は、2月9日(木)に開催し、人権擁護委員八代協議会から3人が参加しました。
まず、1~3年生は、「やさしいオオカミ」というDVDを見て、振り返りをしました。そして、「みんなにやさしくなろう」という言葉を学びました。

最後に代表の3年福田愛未(えみ)さんが、「強いことも大切だけど、やさしさがとても大切なことが分かりました。他の人に優しくしたい」と



頑張って発表する子供達

(広告欄)

「ひなぐ雛祭り」始まる 竹灯り3月2日〜4日

第14回 ひなぐ雛祭りに向けての竹灯籠作りが始まりました。

2月5日(日)に真竹の伐採を二見で行い、塩南町公民館横の広場に運び入れました。そして、12日(日)竹灯籠作りが行われました。「ひなぐ雛祭り」の看板の作成では、竹の字をくり抜く部分をバーナーで焼き、一文字ずつ丁寧に機械でくり抜き完成させました。同時に竹灯籠も模様を描き込み、その中に穴をどどん彫っていききました。また、竹灯籠の周りに設置されるぼんぼりの試作品を見ながら、どのような形の土台にするかやぼんぼりと土台の接続をみんなで意見を交換しながら最適な方法を決めていきました。



進む竹灯籠作り

風船を膨らませ、表面に和紙を接着剤で貼り付けました。和紙を貼り終ったら飾り付けの色用紙を貼り付け完成させました。二人一組で一人が刷毛で接着剤を塗る作業、もう一人が和紙や色用紙を貼り付ける作業を行いました。スムーズに作業が進み、自然に会話も弾んでいきました。また、今年塩南町いきいきサロンも、桃の花の灯りを作製に参加します。このようにたくさんの方の時間や手間をかけて竹灯籠が作られています。3月2日(木)から4日(土)の午後6時から午後8時まで、たくさんの方がお待ちしています。特に4日は、午後6時からそがみまさんの歌の披露もあります。また、くまモンもやっています。いこいの広場(日奈久温泉前バス停そば)までお出かけ頂き、ぜひご覧ください。



ぼんぼりに奮闘

私たちの故郷を「面白いがあふれるまちに」したい 「二十歳の集い」を迎えた日奈久の若者より

1月8日(日)に八代市主催で開催された「二十歳の集い」後に、日奈久小学校の同窓会が開かれました。二十歳の抱負として、「子供から大人まで日奈久を皆が胸を張って『私たちの故郷』と言えるまちにすること」と、「いつでも帰ってきたいと思えるまち」「訪れてみたい面白いがあふれるまちにすること」をあげてくれました。

代表の本田りくと君は、個人的な抱負として、「農業を、訪れた人々の心を癒やすエンターテインメントにして、畑にたくさんの方の笑顔



小学校1年の当時担任だった高野先生を囲んで

作ること。そのために、今大学で学んでいることやつながりを活用していきたいと思えます。まずは、大学在学中に地域を盛り上げる様々なイベントを日奈久校区内外で企画していくので、そのときは、変なのいるな〜って思いながら、温かく応援よろしくお願いします」と力強く語りました。真ん中に抱えている作品は、卒業式の展示用に当時の担任の合澤先生、新宮先生、田村先生と一緒に作成したものです。「中学校に向けて高く飛んでいくという意味を込めた風船の絵です」と本田君。

春を呼ぶ第14回「ひなぐ雛祭り」 日奈久の春を散策しませんか?

2月11日(土)から始まった「ひなぐ雛祭り」。日奈久にあるくまモンは、雛人形に变身中です。そこには、雛祭りにちなんだ俳句が添えられています。また、ゆめ倉庫や日奈久温泉駅、おりや、ばんべい湯や旅館では、雛人形が皆さんをお待ちしています。写真の場所等をゆっくり探しながら、日奈久の春を楽しんでみませんか?

3月4日(土)午後4時より、日奈久ゆめ倉庫にてそがみまさんの童謡コンサートが開催されます。



今年も見事な雛飾りの八代屋。ふきのとうも春を知らせています。



雛祭りを詠んだ俳句



明治39年作の雛人形(金波楼)



湯上がりにほっこり(ばんべい湯)

まるで生きているよう 竹細工の昆虫づくり

竹之内町谷口政雄さん

竹之内町内を散歩していたとき目に止まった竹細工を紹介しました。作っていたのは谷口政雄さんです。自宅に盆栽等を剪定していた時にいた昆虫に興味を持ち、庭に有った餌色の孟宗竹を細工して作ろうと思っ

た竹箒で削いたそうです。ひと目、見たら欲しくなる逸品です。見た人が「売ってくれ」と言われたが非売品と断っているそうです。作るのに時間と労力を要しますが、老化防止のため、今後も暇があったら制作していくとのことでした。



まるで本物のような竹細工のカマキリ



たくさん並んだ雛人形(おりや)



艶やかな色打ち掛け(鏡屋)



新開町堤防の河津桜が咲き始めました。(2月17日現在)

街角スナップ

温泉に入って落語を
楽しみまじょう
第5回日奈久温泉寄席開催
日時 3月19日(日)午後2時30分
場所 ばんべい湯2階大広間
出演 桂 伸衛門
◆入場無料

(広告欄)